

生涯教育研修活動報告書

生理検査研究班

- 1 実施日時：2025年4月24日 18時30分～21時00分
- 2 会場：教科・点数：専門教科－20点
- 3 主題：令和6年度 埼玉県医師会臨床検査精度管理調査 画像サーベイ 報告会
- 4 講師：講演1 心電図・呼吸機能
講師：工藤 淳子（学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター）
講師：南雲 涼太（かわぐち心臓呼吸器病院）
講演 脳波
講師：福地 聡子（医療法人社団武蔵野会 TMG あさか医療センター）
講演3 神経伝導速度
講師：新井 雅人（埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部）
講演4 心臓超音波検査
講師：南雲 涼太（かわぐち心臓呼吸器病院）
講演5 腹部超音波・甲状腺超音波
講師：石丸 直（さいたま赤十字病院）
講師：間中 樹里（上尾中央医科グループ八潮中央総合病院）：
講演6 乳腺超音波
講師：横尾 愛（川口市立医療センター）
講演7 血管超音波
講師：野村 和弘（埼玉医科大学病院）
- 5 協賛：なし
- 6 参加人数：会員 32名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員：南雲涼太、工藤淳子、横尾愛、新井雅人、野村和弘、間中樹里、島内一輝、草間冬子
- 8 研修内容の概要・感想など
令和6年度に実施した「埼玉県医師会臨床検査精度管理調査 生理部門 画像サーベイ」について結果報告および解説をおこなった。画像サーベイは令和5年度より開始し、昨年度で

2年目となった。設問数 25 問の内訳は心電図検査 6 問、呼吸機能検査 2 問、脳波検査 3 問、神経伝導速度検査 2 問、心臓超音波検査 2 問、腹部超音波検査 4 問、体表超音波検査 4 問、血管超音波検査 2 問としている。サーベイには 110 施設の参加があり、施設ごとに評価がおこなわれた。埼玉県医師会主催の報告会では各施設の評価を主に報告をおこなっている。設問ごとの詳細な解説をおこなうことは時間の都合上困難であるため、本研修会を解説の場とした。

解説では設問のポイントのみならずガイドラインの解説、鑑別疾患の所見や、他サーベイの傾向など、参加施設に配布された報告書以上に深掘りした内容の解説がおこなわれた。作問者から、作問の意図などを聞くことができるのもこのような研修会の利点であると感じた。

画像サーベイは各施設の精度管理業務に寄与することを目的におこなわれている。評価対象となった 24 問の設問は正答率 80%以上で多くは典型的な検査画像、症例から出題されている。不正解となってしまった問題についてはそのままにせず、このような研修会の場を利用し、振り返ってもらい、日常の検査に活かしてほしい。

提出日：2025 年 5 月 12 日

文責：南雲涼太